

報道関係者各位

一般社団法人 IMPACT Foundation Japan(INTILAQ)

ービジネス人材と東北の社会起業家のビジネスマッチングで、仙台の交流人口を増やすー  
**「キャリアモデル開発センター仙台」を4月15日に開設**  
**3月9日@仙台 キックオフイベント開催**

宮城県仙台市を拠点に東北で起業家育成・支援をする「一般社団法人 IMPACT Foundation Japan (INTILAQ)」は、仙台市の2018年度事業として「キャリアモデル開発センター仙台」の立ち上げに取り組み、モデルケースの開発を行ってきました。その取り組みをもとに、2019年4月15日、「キャリアモデル開発センター仙台」(URL: <http://cmdc-sendai.strikingly.com>)を、INTILAQ 東北イノベーションセンター内に開設します。

「キャリアモデル開発センター仙台」では、現状のキャリアの先のもう一歩新たな展開を求めてキャリアを模索しているあらゆるビジネス人材と、人手不足や事業課題に悩む東北の社会起業家や志ある中小企業をマッチングさせ、リアルな社会課題や経営課題に関わってもらうことで、自らの仕事や人生に対する視座を上げ、常に自らの生き方を軸としたキャリアモデルの形成や、自分らしく働く意義の創出をサポートしていきます。

4月15日の開設時には「キャリアモデル開発コース」と「キャリアモデルコミュニティ(CMC)コース」の、2つのコースの受け入れをはじめます。「キャリアモデル開発コース」では、現キャリアの棚卸し・言語化・キャリアモデルの可視化からキャリアモデルの開発に取り組み、「キャリアモデルコミュニティ(CMC)コース」では、キャリアモデル開発を行なった人同士で、情報交換や取り組みの共有などのネットワーキングをすることが出来ます。

設立に先駆け、2019年3月9日(土)にキックオフイベントをINTILAQで開催します。イベントでは、昨年取り組んだ2つのモデルケースのうち、子どもの貧困の解決を目指すNPO法人STORIAの「PRプランナー」について、参画企業とビジネス人材がそれぞれの視点で発表します。

INTILAQはこの取り組みを通して、キャリアを模索している人たちが、理想のキャリアモデルを構築するための様々な伴走サポートを提供するとともに、東北の社会起業家や志ある中小企業に対しては、事業のプロジェクト組成を行いやすくするためのコンサルティングやサポートを提供します。これにより、東北の産業活性および、東北と他地域との交流人口増加に取り組んでまいります。

\*: キャリアモデルとは: 自分が大切にしたい軸、実現したい世界観の実現や、得意にしていることの活用のために、複数の事業に関わり、それぞれの事業間に相乗効果を働かせながら、能動的にキャリアを選択していく人の生き方を表したもの

## 「キャリアモデル開発センター仙台」の概念図

### 東北の企業・起業家へ提供されるもの

キャリアパーツ編集  
働き方コンサルティング  
採用補助（募集要項改革、募集代行、人材紹介）  
従業員のキャリアモデルの開発



### ビジネス人材へ提供されるもの

キャリアカウンセリング  
キャリアの棚卸し  
ポートフォリオの作成  
キャリアパーツ斡旋  
人のマッチング  
イベントや講演会情報提供

### <キックオフイベント概要>

開催日時：2019年3月9日（土） 14:00-16:30

開催場所：〒984-0015 仙台市若林区卸町2-9-1

INTILAQ 東北イノベーションセンター内 階段教室

参加方法：facebook イベントページから参加申込

(<https://www.facebook.com/events/1996543140430086/>)

参加費：無料

参加者定員：50名程度

タイムスケジュール：

14:00-14:10 INTILAQ および本イベント説明

14:10-14:25 プロボノPJのこれまでの歩み／プロボノPJの具体的な内容について

「NPO 法人 STORIA」プロボノPJプロジェクトマネージャー 高森様

14:25-14:40 受入側からの振り返りとして

「NPO 法人 STORIA」代表理事 佐々木 綾子様

14:40-14:55 プロボノを行ったことで気づきや学び

「NPO 法人 STORIA」プロボノ PJ プロジェクトマネージャー高森様

14:55-15:10 プロボノ PJ と同時平行して実施したキャリアモデル開発の説明

キャリアモデル開発センター仙台 センター長 柴田 北斗

15:10-15:20 東北でプロボノを通じキャリアモデル開発をする意味／意義について

INTILAQ プログラムディレクター 本多 智訓

質疑応答・休憩

15:30-16:10 一般社団法人ソーシャル・デザイン代表理事長沼博之様による講演

『人生 100 年時代におけるキャリア論』

16:10-16:25 キャリアモデル開発センター仙台のオープンについて

キャリアモデル開発センター仙台 センター長 柴田 北斗

16:25- アンケート・質疑応答

主催 仙台市、一般社団法人 INPACT Foundation Japan

共催 一般社団法人ソーシャルデザイン

< 「キャリアモデル開発センター仙台」詳細 >

■開設日：

2019 年 4 月 15 日予定 (URL : <http://cmdc-sendai.strikingly.com>)

■所在地：

宮城県仙台市若林区卸町 2-9-1 INTILAQ 東北イノベーションセンター内

■対象者：

・キャリアモデルを模索しているビジネス人材や、潜在起業層や首都圏の潜在 UIJ ターン層

■キャリアモデルの開発プロセス：

・ステップ1 ふりかえる

質問票への回答や面談を通してあなたの過去・現在・未来を質問票を基に棚卸しします。



・ステップ2 かんがえる

キャリアモデル案のたたき台を活用し、自分自身のテーマやありたい姿を考えます。



・ステップ3 やってみる

挑戦したいキャリアパーツ\*を明確化し、取得に向けたチャレンジと振り返りをします。

\*：キャリアパーツとは：その人を構成するキャリアの一部分になるもの。個人での事業や、携わる組織の業務を行うことで、得られるつながり、経験、スキルを可視化したもの



#### ・ステップ4 つづける

キャリアモデル開発者同士でお互いのプランを共有をしながら情報収集や仲間づくりをします。

#### ■コース：

キャリア開発時期に応じた、2つの月額制定額プランです。

##### ①「キャリアモデル開発コース」

キャリアモデル開発を行います。自分自身のありたい姿、創っていききたいキャリアモデルを構築します。

- ・費用：15,000 円/月（約6ヶ月）
- ・サポートレベル：ステップ1～3まで

\*オンライン（ZOOM/Skype）での対応も可能です。

##### ②「キャリアモデルコミュニティ（CMC）コース」

キャリアモデル開発を行なった人同士での情報交換や取り組みの共有を行うコミュニティです。定期的なキャリアに関する情報・イベント情報も発信していきます。（キャリアモデル開発前でも、コミュニティへの参加は可能です）

料金：

- ・費用：2,000 円/月（キャリアモデル開発前）、1,000 円/月（キャリアモデル開発後）
- ・サポートレベル：ステップ4

#### ■運営メンバー：

- ・キャリアモデル開発センター仙台 センター長 柴田 北斗 (Shibata Hokuto)

国家資格キャリアコンサルタント、ヒトラボTOHOKU 代表

1991年9月25日生まれ。学生時代は高校教師を志し教員免許を取得するも、社会経験を積むために東京の人材系企業へ就職。営業として数十社の担当をするとともに、派遣スタッフ数百名以上のフォローアップを担当。その後人事を経て退職し、2018年1月から宮城県丸森町の地域おこし協力隊（起業型）としてUターン。Uターン後は石巻の「はまぐり堂」にて3ヶ月修行を行う。現在は石巻での研修、大学生のインターンシップの企画、企業のキャリアコンサルティングを行なっている。2018年8月からは「ヒトラボTOHOKU」を屋号として活動中。

- ・キャリアモデル開発センター仙台 仕組化ディレクター 本多 智訓 (Honda Tomonori)

INTILAQ Program Director、MARUMORI-SAUNA 株式会社代表取締役

早稲田大学大学院経営管理研究科 経営管理修士(MBA) 東京海上日動火災保険(株)で地域営業・企業営業を経験。2012年3月から一般社団法人MAKOTOに参画し、コワーキングスペースcocolin、クラウドファンディングサイトchallengestar、丸森町起業促進施設CULASTAなどを通じて、起業家をサポート。2017年4月より複数のベンチャー企業に参画して事業拡大をお手伝いしながら、INTILAQにて東北で起業家を支援する仕組みを構築しています。

- ・一般社団法人ソーシャル・デザイン代表理事 長沼博之

## イノベーションリサーチャー／経営コンサルタント

近未来の社会や次世代ビジネスのトレンドを紹介するメディア Social Design News ファウンダー。世界の先端の動きを追いかけながらコンサルティング、講演、執筆活動を行う。ロボット社会やシェアリングエコノミー、次世代ビジネスモデルや働き方等についてテレビや雑誌からの取材多数。最近では NHK クローズアップ現代「“仕事がない世界”がやってくる!？」（2016年3/15放送）もプロデュース。著書に「ビジネスモデル2025」「ワーク・デザイン これからの〈働き方の設計図〉」がある。

### <一般社団法人ソーシャルデザインについて>

ソーシャルデザインは、「ビジネスとキャリアの進化から、社会の進化、人類の進化を描く」をビジョンに、企業、NPO、起業家に向けたコンサルティング、コミュニティ運営、メディア運営を通して、社会全体により良いインパクトを与えることを目指しています。現在、そのビジョン実現に向けて、今回の取り組みをきっかけに全国に「キャリアモデル開発センター」を広げてまいります。

・ URL : <http://social-design-net.com/>

### <一般社団法人 IMPACT Foundation Japan について>

IMPACT Foundation Japan は、次世代グローバルリーダーの育成を目指し、2010年に設立された法人で、これまでに TEDxTokyo や H-Lab のような革新的なプログラムの企画、運営を行ってまいりました。カタールフレンド基金※より、起業家支援プロジェクト「INTILAQ（インティラック）」への支援を受け、東北地方の沿岸被災3県（宮城、岩手、福島）にて、「Catalyze the venture ecosystem」、つまり新しいビジネスやサービスが生まれ育って行くエコシステムを創造することを目指し、その「場」となる「INTILAQ 東北イノベーションセンター」の運営と、「コンテンツ」となる様々なイベント、ワークショップ、メンタリングサービスなどの企画・提供を行なっています。

・ 一般社団法人 IMPACT Foundation Japan

・ INTILAQ（インティラック） URL : <http://intilaq.jp/>

※カタールフレンド基金：2011年3月11日の東日本大震災と津波の直後、当時の首長シェイク・ハマド・ビン・ハリーフ・アール・サーニ殿下が、救援活動と被災者支援のため、日本に1億米ドルの義援金を贈ることを表明し、カタールフレンド基金が設立。「子供たちの教育」「健康」「水産業」「起業家支援」の4分野を支援するプロジェクトを対象に直接的な支援を実施しています。

### <お問い合わせ>

・ 一般問い合わせ：一般社団法人 IMPACT Foundation Japan（担当：本多、富樫）

メール：info@intilaq.jp 電話：022-357-0543

・ 広報問い合わせ：PR 事務局 Story design house 株式会社 隈元、村上、田邊

メール：pr@storydesign-h.com 電話：03-6759-8989